

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	自動登録／社会科教育法a (Teaching Methods: Social Studies a)		
テーマ／サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	子どもが主役になる社会科授業の創造		
担当者名 (Instructor)	和田 悠(WADA YU)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	EDU3700	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)			

#### 授業の目標(Course Objectives)

- 1)小学校社会科の意義や目標、学習内容について学習指導要領に即して理解する。
- 2)一方で社会科の背景となっている社会科学の思想と方法に依拠し、他方で民主主義社会を担う主体を形成する社会科の本旨に従った教材研究や授業開発ができるようになる。
- 3)子どもが学習者として主体性を発揮できる社会科の授業方法について習熟する。

- 1) Students will acquire a basic understanding of purpose, goal, and content of elementary school Social Studies classes in line with government course guidelines.
- 2) Students will be able to research teaching materials and to make lesson plans of elementary school Social Studies, by building on the ideas and methods of social science, the backbone of Social Studies, and by conforming to the principle of the subject which is to bring up citizens supporting democratic society.
- 3) Students will master a teaching method of elementary school Social Studies in which children can take the initiative.

#### 授業の内容(Course Contents)

小学校の社会科教育に関する理論的・実践的諸問題を考察し、指導計画から評価を含む指導法の実際を体験的に学ぶ。

Students will consider theoretical and practical issues relating to Social Studies in elementary schools and will learn instructional methods through actual experiences including instruction plans and evaluations.

#### 授業計画(Course Schedule)

1. イントロダクション:小学校社会科の授業と教師像の転換
2. 小学校社会科の目標と学習内容
3. 指導案と模擬授業のサンプル①
4. 指導案と模擬授業のサンプル②
5. 指導案と模擬授業のサンプル③
6. 小学校社会科教育実践の分析①
7. 小学校社会科教育実践の分析②
8. 小学校社会科教育実践の分析③
9. 学生による模擬授業①
10. 学生による模擬授業②
11. 学生による模擬授業③
12. 学生による模擬授業④
13. 社会科授業の学力と評価
14. 社会科授業における情報機器の効果的な活用

#### 授業時間外(予習・復習等)の学習(Study Required Outside of Class)

授業の性格上、履修者は予習が不可欠である。授業を通じて与えられる課題に誠実に向き合い、時間をかけて取り組むこと。また、文部科学省のWebサイトにアクセスし、「学習指導要領」をはじめとして、社会科教育に関する情報を入手し、自主的に理解を深めておくこと。その他、授業時間外の学習に関する指示は、必要に応じて別途指示する。

#### 成績評価方法・基準(Evaluation)

レポート試験(Report Exam)(60%)/社会科教師の力量形成に関するレポート(20%)/授業への参加とレスポンスシート(20%)  
なお、欠席回数が3回を超えたものについてはD評価とする。立教大学はいわゆる公欠制度を認めていない。この点については留意されたい。

#### テキスト(Textbooks)

1. 小園崇明・渡辺哲郎・和田悠(編著)千葉県歴史教育者協議会編集協力、2019、『子どもとつくる平和の教室』、はるか書房(ISBN:4434256327)

テキストに掲載された実践記録について授業内で検討する。授業開始時までには入手しておくこと。これに加えてプリントで教材を配布する。

参考文献 (Readings)

授業内で随時紹介する。歴史教育者協議会編『歴史地理教育』(立教大学図書館に配架)も積極的に利用されたい。

その他(HP等) (Others(e.g.HP))

注意事項 (Notice)